

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
十日町市	簡易水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組						
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用			
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行

現行の経営体制を継続
○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由) ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため	(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)
(今後の経営改革の方向性等) 適正な水道料金の検討を行うとともに、一般会計からの繰入金についても検討していく。	